1 When a new Italian restaurant opened (near his office),/Tom decided to try it. <u>----の</u>近くに」 The restaurant was in a convenient place/(for him to have lunch every day).

to have ~ の意味上の主語 _a covenient placeの説明 2 On his first visit to the restaurant, he was shown to a seat (near the window) and given a menu. He chose his meal/and was (most) impressed/by the quality of the 「とても」 service/and by the volume of the meal. He thought [the restaurant served a lot of V that 01

food/for the price]/and also[that] the price was very reasonable]. It was pleasant for 「形式主語」 to sitの

him to sit by the window/and watch the people on the street]. 意味上の主語① [真の主語]

8 A few days later/he decided to go to the restaurant again. This time,/however,/

he was shown to a table/in the corner. He ordered the same meal/as he did the same A as SV 「SVするのと同じA」 =ordered last time, but the volume of the meal was only a quarter as large as the volume a quarter as ~ as ...「…の4分の1の~」

(served a few days before). While he was paying,/he complained to the waiter. 題~している間に 一「出された」

"Why was the volume of the meal so small today?"/he asked. "It was a quarter 「こんなに」 a quarter the size of ... the size of the meal (I had on Monday)."

「…の4分の1の大きさ」 (which)

"Where were you sitting on Monday?"/the waiter (politely) asked.

Tom pointed. "Over there. At that table (by the window)."

"Oh, there, sir,"/the waiter said. "That table (by the window) is our special <u>|</u> 目上の男性への呼びかけ advertising table, sir."

Summary

Tom visited an Italian restaurant. He sat near the window. The price was very reasonable. Tom went again. He sat in the corner. He ordered the same meal, but the volume was only a quarter as large as before. Tom complained. The waiter said, "The table by the window is our special advertising table."(4 の全文)

開 ランの レスト

新しいイタリアンレストランがオフィスの近くに開店した時、トムはそこに行っ てみようと決めた。 レストランは彼が毎日昼食をとるのに便利な場所にあった。

高いサービス手ごろな値段と質の

窓際は特別な宣伝用の度

② 彼が最初にレストランを訪ねた時、彼は窓際の席に案内され、メニューを渡さ れた。 彼は料理を選び、サービスの質と食事の量にとても感心した。彼は、このレスト ランは価格の割にたくさんの料理を出し、また価格も非常に手ごろであると思った。彼 には窓際に座って通りの人々を眺めるのが心地よかった。

③ 数日後に、彼は再びそのレストランに行くことにした。しかしながら、今回は 彼はすみのテーブルに案内された。 彼は、前回注文したのと同じ料理を注文したが、食 事の量は数日前に出された畳のわずか4分の1しかなかった。お金を支払っている時に、 彼はウエイターに文句を言った。

「今日はなぜこんなに料理の量が少なかったんだい? 」と、彼は尋ねた。「月曜日に 食べた料理の4分の1のサイズしかなかったよし

ウエイターは、「お客様は、月曜日どこに座っておられましたか?」と丁寧に尋ねた。 トムは指さした。「あそこだけど。窓のそばのテーブルだよ」

「ああ、あちらでございますか」と、ウエイターは言った。「あの窓際のテーブルは当 店の特別な宣伝用の席でございます」

トムはイタリアンレストランに行った。彼は窓際に座った。値段はとても手ごろだった。トムは 再び出かけた。彼はすみに座った。彼は同じ料理を注文したが、量は以前のわずか4分の1しかなかっ た。トムは文句を言った。ウエイターは「その窓際のテーブルは当店の特別な宣伝用の席でございま す」と言った。

- 1 ① the quality of the service ② the volume of the meal
- **2** ©
- **3 b**
- 4 ① window ② reasonable ③ ordered ④ quarter ⑤ advertising
- **5** ©
- ☐ 1 T 2 F 3 T

設問の解説

- 11.4~5 He chose his meal and was most impressed by the quality of the service and by the volume of the meal. とある。
- Eに関しては、1回目は、1.3 On his first visit to the restaurant, he was shown to a seat near the window とあり、2回目は、11.8~9 This time, however, he was shown to a table in the corner. とある。食事の量に関しては、1回目は 11.4~5 He chose his meal and was most impressed ... by the volume of the meal. とあり、2回目は、11.10~11に but the volume of the meal was only a quarter as large as the volume served a few days before. とあることから、この組み合わせにより⑥が正解となる。a quarter as large as ... 「…の4分の1の大きさ」
- 3 窓際に設けた特別な席では普段よりかなり多い量の料理を客に提供して、通行人にレストランの 良さをアピールするという内容なので、⑤が正解。店の宣伝の撮影に関する記述も、客の特別な 記念日用の予約席という記述もないので、③、⑥は誤り。
- ① 1.3 he was shown to a seat near the window とある。② 1.6 the price was very reasonable とある。③④ 11.9~11 He ordered the same meal ... but the volume of the meal was only a quarter as large as the volume served a few days before. とある。⑤ 11.16~17 That table by the window is our special advertising table, sir. とある。
- 5 この文章は、レストランの特別な宣伝用の窓際の席で出される料理の量と、通常の席で出される 量とのあまりの違いに客ががく然とするという、誇大宣伝に関する内容なので⑥「誇大宣伝に注 意」が最も適切。接客については一部書かれているが「心得」についての記述はないし、テーブ ルマナーについての記述もないので③、⑩は不適切。

○ スクリプト

- 1 Tom tried the new Italian restaurant.
- 2 Tom complained because the food was not delicious.
- 3 The table by the window is the advertising table.
- 1 トムは新しいイタリアンレストランを訪れてみた。
- 2 トムは食事がおいしくなかったので文句を言った。
- ③ 窓際のテーブルは宣伝用の席である。

リスニングの解説

- 且 l.1 When a new Italian restaurant opened near his office, Tom decided to try it. と一致。
- ② ll.10~11 but the volume of the meal was only a quarter as large as the volume served a few days before. While he was paying, he complained to the waiter. と不一致。
- ③ 11.15~17 Tom pointed. "Over there. At that table by the window." "Oh, there, sir," the waiter said. "That table by the window is our special advertising table, sir." と一致。

After First Reading

Vocabulary Building 🖈

- 1. 便利な 2. 感心する 3. 質 4. 量 5. 手ごろな 6. 心地よい, 楽しい
- 7. …を注文する 8. 文句(不平)を言う 9. 丁寧に 10. …を宣伝する, 広告する

Post-Reading

Vocabulary Quiz 🖈

- 1. politely 2. convenient
- 3. pleasant
- 4. impressed
- 5. reasonable

- 6. ordered 7. Quality
- 8. complaining
- 9. advertised
- 10. volume

람톺

大辞泉によれば誇大広告とは、商品やサービスの内容・価格などが、実際のものより優良または有利であると消費者に誤認させるように表示した広告のことをいい、同様の宣伝方法を誇大宣伝という。本文のレストランは単なる笑い話のように聞こえるが、誇大宣伝は健全かつ公正な競争を維持できないばかりか、消費者の誤認を招き被害が発生する恐れがあるため、昭和37年5月に発布された不当景品類及び不当表示防止法(「景品表示法」:平成21年最終改正)によって禁じられている。しかしながら、本文のレストランのような場合は、法に触れるとは言いがたく、取り締まるのが難しいのが現状である。

3詞](形容詞)〈副詞〉の働きをする語句や節

② When we think of paper,/we think of newspapers,/books,/and letters. But/there

are many other ways of using paper. Only half of the paper (that is made) is used for the paper 団…ために(目的) books,/newspapers,/and other printed materials. Every year,/more and more things are made from paper. For example,/we have chairs,/tables,/and ⟨even⟩ beds (made chairs, tables, bedsの説明 from paper). We can wear paper shoes,/paper hats,/and paper dresses.

Summary

The Chinese first made paper about 2,000 years ago, not from trees, but from other plants. Later paper began to be made from trees. Only some paper is used for <u>printed</u> materials. Even an actual <u>house</u> to live in can be made from <u>recycled</u> paper, so it is <u>environmentally</u> friendly.

の重要性の重要性における森林

● 中国人は、約2,000年前に最初に紙を作った。しかしながら、それは木からではなくいくつかの他の植物から作られていた。ヨーロッパでは、紙は1100年頃に木から作られたが、それは一般的には使用されなかった。何百年にも渡って、ヨーロッパの人々は、物を書くためのいくつかの若い動物の皮を使い続けていた。しかし、彼らは最終的に木から作られた紙があらゆるものの中で最高のものであることがわかった。それはすぐ、ヨーロッパ中で人気になった。ヨーロッパ以外の人々もまた木から紙を作る方法を学んだ。それ以来、カナダ、スウェーデン、およびフィンランドのような森の多い国が紙を作るうえで最も重要な国々になった。

増え続ける紙の新た

② 私たちが紙について考える時、新聞や本、手紙のことが頭に浮かぶ。でも、紙の用途は他にもたくさんある。作られている紙のわずか半分しか本や新聞、他の印刷物に使われていないのである。毎年、ますます多くのものが紙から作られている。例えば、紙製のいすやテーブル、そして紙製のベッドさえある。紙製の靴や帽子、ドレスなどを身につけることもできる。

紙の家の説明

③ 最も新しいものは紙の家である。それは子ども用のおもちゃの家ではなく、実際の家なのだ。それは、再生紙から作られるので環境にも優しい。もちろん、人々はその家に住むことができる。約5,000ドルでいくつかの部屋がある家を買うことができる。この紙の家を建てるのはあまり難しくないので、避難所としても使用できるのだ。

要約 中国人は約2,000年前に初めて紙を作ったが、木からではなく他の<u>植物</u>からだった。後に、紙は木から作られ始めた。わずか一部の紙しか<u>印刷物に使われていない。実際の住む家でさえ、再生</u>紙から作ることができる。だからそれは環境に優しい。

- ① 2,000 ② 中国 ③ 他の植物 ④ 若い動物
- 2 ヨーロッパ以外の人々も木から紙を作る方法を学んで以来
- 3 a × b O c × d O
- 4 ① plants ② printed ③ house ④ recycled ⑤ environmentally
- **5 b**

設問の解説

- ① l.1 The Chinese first made paper about 2,000 years ago. とあるので2,000年前とわかる。② も同様に l.1 The Chinese first made paper ... ago. とあることから中国だとわかる。③ ll.1~2 It [= Paper] was not made from trees, however, but from some other plants. とあることからいくつかの他の植物から作られていたとわかる。④ ll.3~4 people in Europe continued to use the skin of some young animals to write on, とあるのでいくつかの若い動物の皮からだとわかる。
- **2** *l.*7 Since then 「その時以来」の then は、*ll.*6~7 People outside Europe also learned how to make paper from trees. という事があった時を指すので、この部分を用いるとよい。「ヨーロッパ 以外の人々も木から紙を作る方法を学んで以来」が答えとなる。
- ③ ll.10~11 Only half of the paper that is made is used for books, newspapers, and other printed materials. とあり、わずか半分しか書籍などに使われていないので×。 ⑤ l.15 It is made from recycled paper, so it is environmentally friendly. とあり、環境にも優しいとわかるので○。 ⓒ ll.16~17 You can buy a house with a few rooms for about 5,000 dollars. とあり、ワンルームではないので×。 ⑥ ll.17~18 As building this paper house is not so difficult, it can be also used as a shelter for refugees. とあり、組み立てが簡単で避難所にも使えるとわかるので○。
- ① ll.1~2 It was not made from trees, however, but from some other plants. とある。② ll.10~11 Only half of the paper that is made is used for books, newspapers, and other printed materials. とある。③ ll.14~15 The newest thing is a paper house. It is not a toy house for children, but an actual house. とある。④⑤ l.15 It is made from recycled paper, so it is environmentally friendly. とある。
- 5 この文章では、紙の発明とその原料や各国への広まりなどの紙の歴史についてと、増え続ける紙の新しい用途について述べられているので、⑤「紙の歴史と多様性」が最も適切。紙の原材料については第1段落に少し記述があるが、作り方には言及されていないので③は不適切。再生紙については文章の後半部分に一部記述があるだけなので⑥も不適切。

一 スクリプト

- ① What did people in Europe use to write on before 1100?
 - 「ヨーロッパの人々は1100年以前には、書くために何を使っていたか?」
 - ②石。 ⑤ 若い動物の皮。 ⑥ 木。
- 2 Why is a paper house environmentally friendly?
- 「紙の家はなぜ環境に優しいのか?」
- ② 安いから。
- **⑤** 再生紙で作られているから。
- ⑥ 木で作られているから。

リスニングの解説

- ① *ll.*2~4 In Europe, paper was made from trees ... people in Europe continued to use the skin of some young animals to write on とあるので⑤が正解。used to do「かつては~だった」write on ... 「…に書く」
- ② ll.15 It is made from recycled paper, so it is environmentally friendly. とあるので⑤が正解。

After First Reading

Vocabulary Building

- 1. …から作られている 2. 植物
- 3. 一般的に 4. 何百もの…, 多数の…
- 6. …中 7. 印刷物
- 8. 実際の
- 9. 環境に優しい
- 10. 避難所

Post-Reading

Vocabulary Quiz 🕏

1. plants 2. skins 3. printed, materials

6. environmentally, friendly

- nted, materials 4. hundreds 7. actual 8. commonly
- 5. all 9. shelters
 - **10.** made

5. 皮

背票

社会や経済の発展、生活文化の向上に伴い、紙の用途は多様化している。木材資源の有効利用、省エネルギー、ゴミの減量など環境に優しい社会をつくる意味でも、紙のリサイクルの重要性は日本ばかりではなく、世界的にますます大きくなっている。紙のリサイクル製品としては、トイレットペーパー、コミック雑誌、新聞紙、電話帳、印刷・コピー用紙などがあり、更に、りんごや卵を輸送時に保護する緩衝材、書籍の外装ケース、絵本や住宅用の様々な建材にもリサイクルされた紙が使用されている。

名詞](形容詞)〈副詞〉の働きをする語句や節

1 "When you speak English, don't be afraid of making mistakes." — Probably 「…を恐れる」 make a mistake 「間違える」 「おそらく」 you have heard this advice/many times. Of course,/you cannot communicate 「何度も」 「もちろん」 現在完了〈経験〉 effectively / if you are too careful about grammar / and always try to make be careful about ... 「…に対して注意深い」 try to do 「~しようとする」 「効果的に」 perfect sentences. So/what do you think of the following statement? "Knowledge 「それでは」 「…をどう思うか」 「次の」 of grammar is not necessary (to speak English)/and may (even) be harmful." 目的「~するために」 2 Studying grammar is one of the greatest obstacles/for English learners. So/ one of the+形容詞の最上級+複数名詞「最も~なものの1つ」 you may feel relieved (to hear that kind of advice). However,/if you keep studying 「安心する」 感情の原因「~すると」 keep doing「~し続ける」 English/without paying any attention to grammar,/you may (gradually) face many without doing [~せずに] pay attention to ... 「…に注意を払う] unexpected problems. For example,/[whether there is an article or not]makes a great **園~かどうか(ということ) S** difference/in such sentences as "Do you have time?" (meaning "Do you have some such A as B [BのようなA] time (to spare)?")/and "Do you have the time?" (meaning "What time is it?"). If you 「…を意味している」 don't know the difference between the two,/you may (mistakenly) reply "Ten thirty"/to 「間違って」 reply to ...「…に返答する」 「…の間の違い」 the former question. 「前者の」 3 So/if you want to be a good English speaker, spend some time learning spend+時間+doing「~して時間を過ごす」 grammar. Then,/you will be able to make appropriate remarks/in any situation. make a remark 「発言をする」 It may be hard to memorize grammar rules, but try to use them/in situations (where [真の主語] (you think) they can be applicable). Of course,/you will make mistakes/before you (fully) understand them, but that is a necessary step (to take). You will learn by making by doing [~することによって] 「完全に」 「踏むべき必要な段階」 mistakes. Even native English speakers make countless mistakes/when they are 「数えきれない程の」 children. So/don't be afraid of making mistakes. 「だから」

Summary

It is a great obstacle for English learners to study grammar. If you don't study it, however, you may face unexpected problems. So memorize grammar rules and use them when you think they are applicable. Don't be afraid of making mistakes because it is a necessary step to take. (多の全文)

法の知識は必要か。英語を話すのに文

文法の知識が必要な理由

② 文法を学ぶことは、英語学習者にとって最大の障害の1つである。だからあなたはそのような助言を聞くと安心するかもしれない。しかし、もしまったく文法に注意を払わずに英語を勉強し続ければ、次第に多くの予期せぬ問題に直面することになるかもしれない。例えば、冠詞の有無は"Do you have time?"(「時間がありますか?」を意味する)と"Do you have the time?"(「何時ですか?」を意味する)のような文において大きな違いを生む。これら2つの違いを知らなければ、あなたは前者の質問に「10時30分です」と間違って返答するかもしれない。

を使おう。間違いを恐れず、学んだ文は

③ だから、もし上手に英語を話せるようになりたければ、文法を学ぶことにいくらかの時間を割きなさい。そうすれば、あらゆる状況で適切な発言をすることができるようになるだろう。文法の規則を覚えることは難しいかもしれないが、適用できると思う状況でそれらを使うようにしなさい。もちろん、それらを完全に理解するまでは間違えるだろうが、それは踏むべき必要な段階なのだ。問違えることで学ぶのだ。英語のネイティブスピーカーでさえ、子どもの頃には数えきれない程の問違いをする。だから、間違えることを恐れてはいけない。

英語学習者にとって、文法を学ぶことは大きな障害である。しかし、文法を学ばなければ予期せ ぬ問題<u>に直面する</u>かもしれない。だから、文法<u>規則</u>を覚えて、適用できると思う時にそれらを使いなさ い。問違えることを恐れてはいけない、なぜならそれは踏むべき必要な段階だから。

- 英語を話す時は、間違えることを恐れてはいけないという助言。
- 2 We may gradually face many unexpected problems.
- 3 ① 時間がありますか? ② 何時ですか?
- **4 b**
- 5 ① grammar ② face ③ rules ④ afraid ⑤ necessary 6
- **□ □ F □ T □ T**

設問の解説

- **1** this advice「この助言」は前の文 *l*.1 When you speak English, don't be afraid of making mistakes を指している。be afraid of ...「…を恐れる」
- ② 質問文は「文法を気にせずに英語を勉強し続けると、私たちにどんなことが起こる可能性があるか?」 11.7~9 if you keep studying English without paying any attention to grammar, you may gradually face many unexpected problems の前半が、質問文の if 以下と同じ意味なので、後半の内容を答えればよい。本文の keep studying が質問文では continue studying に言い換えられている。
- (3) //.10~11 "Do you have time?" (meaning "Do you have some time to spare?") and "Do you have the time?" (meaning "What time is it?")の括弧の中を答えればよい。 time to spare は「割ける時間」。
- 4 ②「英文法は学ぶのがあまり難しくない。」⑤「あなたは自分が犯す間違いから英文法を学ぶことができる。」⑥「十分に理解できていなければ、文法規則を使うのは避けるべきである。」 ll.18~19 You will learn (grammar rules) by making mistakes. より⑥が正解。 l.6 Studying grammar is one of the greatest obstacles for English learners. および l.16 It may be hard to memorize grammar rules, より③は誤り。 ll.16~18 It may be hard to memorize grammar rules, but try to use them ... you will make mistakes before you fully understand them, but that is a necessary step to take. より②も誤り。
- 1.6 Studying grammar is one of the greatest obstacles for English learners. とある。② 11.7~9 However, if you keep studying English without paying any attention to grammar, you may gradually face many unexpected problems. とある。③ 11.16~17 It may be hard to memorize grammar rules, but try to use them in situations where you think they can be applicable. とある。④⑤ 11.17~20 Of course, you will make mistakes before you fully understand them, but that is a necessary step to take. ... So don't be afraid of making mistakes. とある。
- 6 この文章は、英語を話せるようになるためには文法の学習が不可欠であることを説いている。従って、⑥「英文法を学ぶ必要性」が最も適切。例として冠詞の有無による意味の違いを挙げているが、文章全体を通して間違いやすい文法事項について述べているわけではないので④は不適切。「適用できると思う状況で学んだ文法規則を使うようにしなさい」という記述はあるが、文章全体の主題ではないので⑥も不適切。

○ スクリプト

- 1 You should always try to make perfect sentences when you speak English.
- 2 You won't be able to speak English well unless you learn grammar.
- 3 You will become a better English speaker if you try to use the grammar rules you have learned.
- ① 英語を話す時はいつも完璧な文を作ろうとすべきである。
- [2] 文法を学ばない限り、英語を上手に話せないだろう。
- ③ 学んだ文法の規則を使おうとしていれば、英語を話すのがもっと上手になるだろう。

リスニングの解説

- ① 11.2~4 Of course, you cannot communicate effectively if you are too careful about grammar and always try to make perfect sentences. と不一致。
- ② 11.14~15 So if you want to be a good English speaker, spend some time learning grammar. と一致。
- ③ $ll.14\sim17$ So if you want to be a good English speaker, spend some time learning grammar. Then, you will be able to make appropriate remarks in any situation. ... but try to use them in situations where you think they can be applicable. と一致。

After First Reading

Vocabulary Building

- and any and any any
- 1. 効果的に 2. 次の 3
- 3. 知識 4. 有害な
- s 5. 安心した
- 6. 次第に、徐々に

- 7. 予期しない, 思いがけない 8.
- 8. 前者の, 前の
- 9. 適切な
- 10. 発言, 所見

Post-Reading

Vocabulary Quiz 🖋

- 1. following
- 2. unexpected
 - cted 3. remark(s)
- rk(c) 4
- 4. relieved
- 5. effectively

- **6.** appropriate
- 7. former
- 8. knowledge
- 9. harmful
- 10. gradually

背景

文法の知識は Communicative competence (コミュニケーション能力)を養うために最も必要なものとされている。英語を習得するのに文法の知識は不要だと言う人もいるが、英語が身の回りにあふれている状況でない限り、英語を聞いて練習する程度では決して「ペラペラ」と英語を話せるようにはならないのである。母国語の習得と外国語の習得は根本的に異なる。近年の英語教育では、4 技能(聞く・読む・話す・書く)の力を総合的に高めることが求められている。文法はすべての技能を支える要であり、実際のコミュニケーションにおいて活用できるように、使用する場面や伝えようとする内容と関連付けて整理するのがよいとされている。

3詞](形容詞)〈副詞〉の働きをする語句や質

1 Elena was a wonderful little girl (who loved art and reading books). She wanted to be a teacher and a mother. But,/tragically,/when she was five,/her parents were told (by the doctor) [that] she couldn't live long]. Elena's condition got worse rapidly/ be told that SV [SVであると告げられる] despite her parents' hopes. Finally,/she died in August 2007/after a nine-month 前…にもかかわらず 数詞と単数名詞をハイフンでつ struggle with her illness. なぐと形容詞の働きをする。 「…との闘い」 2 A few days after her death,/her parents found a small note/between two books. ~ after ... […から~後] It was written by Elena. When they found it,/they didn't care so much about it. not ~ so much 「それほど~ない」 However, / such notes (from Elena) appeared / one after another / in cupboards./ drawers,/CD cases/and many other places (in their house). They even found them/in = such notes from Elena cupboards ~ many other placesの説明 the bags of Christmas decorations. And now/they have three large boxes (full of the full of ...「…でいっぱいの」 wonderful gifts from Elena). During her last nine months,/Elena kept on hiding 園…の間 keep on doing「~し続ける」 hundreds of notes and drawings/around her house. Those notes were for her 「何百もの…」 mother,/father,/ sister,/grandparents/and her favorite dog Sally. Most of them read (simply)"I love you"/or have pictures of her favorite symbol! a heart. ■■ン コロンの後には説明や 具体例が述べられている。

③ Her parents never talked of death to her,/but/they think she knew she was was dying]]/because she was very smart/for her age. When they find a note,/they think ithat be dying 「死に瀕している」 「利口な」面…の割には(基準) that feels like a warm hug from her]. Some notes are still being found. They hope smaller feel like … 「…のような感じがする」 要動態の進行形 S V they'll keep finding notes (from Elena)/forever]. So/both of them have saved one that O unopened note (from Elena)/in their bags.

Summary

When Elena was five, her parents found she couldn't live long. Since her death, small <u>notes</u> from Elena have <u>appeared</u> in their house. They think she knew she was <u>dying</u>. When they find a note, it feels like a warm <u>hug</u>. Both parents have saved one <u>unopened</u> note.

(4)の全文)

エレナで親の願いもむなし

● エレナは、芸術と読書が大好きなすてきな少女だった。 彼女は、先生とお母さんになりたがっていた。でも痛ましいことに、彼女が 5 歳の時に、両親は彼女は長く生きることができないと医師から告げられた。両親の願いにもかかわらず、エレナの状態は急速に悪化していった。ついに、エレナは病気との 9 カ月に及ぶ闘いの末、2007年 8 月に亡くなった。

エレナからのすばらしい贈り物家のいたるところから見つかり続ける

② エレナが亡くなって数日後に、両親は、2冊の本の間に小さなメモ(短い手紙)を見つけた。それはエレナによって書かれていた。 それを見つけた時、両親はあまりそれについて気にとめなかった。しかし、エレナからのそのような短い手紙は、家の食器棚、引き出し、CD ケースや他の多くの場所から次々に現れた。両親はクリスマスのデコレーションを入れた袋の中からでさえそれらを見つけた。そして、両親は今、エレナからのすばらしい贈り物でいっぱいの3つの大きな箱を持っている。最後の9カ月の間に、エレナは、家中に何百枚もの短い手紙と絵を隠し続けていたのだ。それらの短い手紙は、彼女のお母さん、お父さん、妹、祖父母、そして彼女が大好きだった犬のサリーに宛てたものだった。短い手紙のほとんどには、ただ「大好きです」とだけ書いてあったり、あるいは、彼女のお気に入りだった「ハートマーク」の絵が描かれていたりするだけであった。

ことを願う両親 れいからの温かい

③ 両親はエレナに死について一度も話さなかった。でも、エレナは年齢の割には 非常に利口だったので、彼女は自分が亡くなることを知っていたのだと両親は考えてい る。(エレナからの)短い手紙を見つけると、彼らは、エレナから温かく抱ようされてい るような感じがするように思っている。今でも短い手紙はまだ見つかり続けている。彼 らは、エレナからの短い手紙を永遠に見つけ続けることを望んでいる。だから、エレナ の両親は2人とも、かばんの中にエレナからの未開封の手紙を1つずつ取ってあるので ある。

エレナが 5 歳の時に、両親は彼女が長く生きられないと知った。エレナが亡くなって以来、彼女からの<u>短い手紙</u>が家から<u>出て</u>くる。両親は、エレナは自分が<u>亡くなる</u>ことを知っていたと考えている。両親は短い手紙を見つけると、それを温かい<u>抱よう</u>のように感じる。両親は2人とも、<u>未開封の</u>手紙を1つずつ取ってある。

- 両親の願いにもかかわらず、エレナの状態は急速に悪化していった。
- 2 a × b o c × d o e o
- 3 エレナが書いた手紙を永遠に見つけ続けること。
- 4 ① notes ② appeared ③ dying ④ hug ⑤ unopened
- **5** ⓐ

設問の解説

- 11.3~4 Elena's condition got worse rapidly despite her parents' hopes. ⟨get +形容詞⟩で「~(の 状態)になる | を表す。worse 「(bad の比較級)より悪い」, despite は前置詞「…にもかかわらず」。 これらの意味・用法に気をつけて日本語になおす。
- ② @ 11.4~5 Finally, she died in August 2007 after a nine-month struggle with her illness. とあり、 エレナは9カ月の闘病後亡くなったことがわかるので×。 ⑤ 1.7 When they found it, they didn't care so much about it. とあり、エレナの両親は初め手紙をあまり気にとめなかったことがわかる ので○。ⓒ 1.15 Her parents never talked of death to her, とあり、両親はエレナに死について一 度も話さなかったことがわかるので×。 @ 11.13~14 Most of them ... have pictures of her favorite symbol: a heart. とあり、ハートの絵がお気に入りだったとわかるので○。 @ 11.18~19 に So both of them have saved one unopened note from Elena in their bags. とあり、未開封の 手紙をそれぞれカバンに入れているのがわかるので○。
- **3** *ll.*17~18 Some notes are still being found. とあり、まだ手紙が見つかり続けていることがわか る。次の l.18 They hope they'll keep finding notes from Elena forever. が阿親の希望であり、「エ レナが書いた手紙を永遠に見つけ続けること」が答え。
- 1 1/2 11.8~9 However, such notes from Elena appeared one after another in cupboards, drawers, CD cases and many other places in their house. とある。③ ll.15~16 they think she knew she was dying ... とある。 ④ ll.16~17 When they find a note, they think it feels like a warm hug from her. とある。⑤ ll.18~19 So both of them have saved one unopened note ... と ある。
- 5 この文章は、自分の命が残り少ないことを感じたエレナが、自分の大好きな両親や妹、祖父母な どに宛てた短い手紙を家のいたるところに隠し、彼女の死後それを見つけた家族が、エレナから の贈り物としてその残された手紙を大切にしているという内容なので、②「残された短い手紙」 が最も適切。両親からの贈り物についての記述はないし、エレナが亡くなったことを悲劇として 書かれてもいないので(b)。 ©は不適切。

ヘ スクリプト

- I What did Elena leave for her family?
 - 「エレナは家族に何を残したか? |
 - ② 両親。 ⑤ 大きな箱。 ⑥ 短い手紙や絵。
- 2 Where do Elena's parents keep one unopened note? 「エレナの両親は封を開けていないエレナからの手紙をどこにおいているか? |
 - ② 食器棚の中。 ⑤ かばんの中。 ⑥ 家の中。

リスニングの解説

- 1.11~12 During her last nine months, Elena kept on hiding hundreds of notes and drawings around her house. とあるので©が正解。
- ② 11.18~19 So both of them have saved one unopened note from Elena in their bags. とあるので **⑤が正解。**

After First Reading

Vocabulary Building

- 1. …にもかかわらず 2. 闘い、奮闘 4. 短い手紙. メモ 3. 病気
- 8. 引き出し、たんす 5. 気にとめる、気にする 6. 現れる 7. 食器棚
- 9. …を隠す(hid, hidden) 10. 抱よう, 抱きしめること

Post-Reading

Vocabulary Quiz

- 1. note 2. struggle 3. care
 - 4. Despite
 - 5. hug
- 6. hide 7. cupboard
 - 8. appear
- 9. drawer 10. illness

エレナ・デセリッチ(Elena Desserich)は、6歳の誕生日を間近に控えた2006年11月末に悪性の脳 腫瘍と診断された。米放送局 ABC は、この病気を「米国で年間200~300人程度の子どもが発症す る最も毒性の強いガン」と説明している。この時、「残された時間をエレナと妹のグレイシーにとっ て特別な瞬間にしよう」(英紙デイリー・メールより)と、夫婦は心に誓ったという。両親が綴ってい た闘病日記とエレナのメモのメッセージが一緒に掲載された本 notes left behind が2009年11月に米 国で出版された。本の収益金は、エレナを追悼して設立された慈善団体にそのまま寄付されるという。

名詞](形容詞)〈副詞〉の働きをする語句や質

① "Americans are outgoing." "Japanese people don't show their feelings." Many of us make these kinds of generalizations. We know [it is wrong to say [that all people (in a country) act (the same way)]]. But/[jokes (comparing people (from different countries))] can be funny. Here is one example of that kind of joke.

To British men: If you are a gentleman,/jump.

To German men: The rules say men have to jump.

S V[that] O

To American men: If you jump,/you will be a hero.

To Russian men: A case of vodka bottles fell/from the ship. Jump.

To Japanese men: Everybody is jumping,/so/you should follow them.

behave like gentlemen,/while Germans think [rules are important]. Americans want 画…のように 国一方で [that]

to be heroes/and Russians like to drink. Japanese people tend to act/(in a group).

tend to do 「~する傾向がある」「集団で」

This is only a joke,/so/we know that not everybody will act like this]. But/if you laughed/when you read the joke,/it means that the generalizations are true/to =このジョークを読んで笑うこと

some extent].

● Imagine [a person (from Kansai) is on the ship]:/what do you think the captain 命令文 V [that] ○ 疑問詞+do you think+SV? 「Sは何を~とwill say? I think [he will say,/"Hurrah! The Hanshin Tigers have won the pennant 思いますか?」 [that] では、 現在完了〈完了〉 ない。 現在完了〈完了〉 race!]"

Summary

Here is a joke. A ship began to <u>sink</u>. There were not enough <u>lifeboats</u>. The <u>captain</u> wanted the men to jump into the sea. To the British he said, "If you are a <u>gentleman</u>, jump," to the Americans, "If you jump, you will be a <u>hero</u>." Did you laugh? Then maybe ideas we have about different people are partly true! (**5** の全文)

ジョークがある。 国民を一般化する

飛び込ませるために船長が言ったこと。「沈没船ジョーク」の紹介―各国の男た#

各国の男たちを進んで海に

● 「アメリカ人は社交的だ」「日本人は感情を表に出さない」私たちの多くはこのような一般化をする。国のすべての人が同じように行動すると言うことは間違いだとは知っている。しかし、異なった国の人々を比べるジョークは時に面白いものである。そのようなジョークの1つを紹介しよう。

② 様々な国々の人々がたくさん乗った大型船が氷山に衝突し、沈み始めた。不運にも、乗客全員が乗るのに十分な救命ボートはなかった。船長は女性、子どもと老人を助けることに決めた。男たちには海へ飛び込んでもらいたいと考え、それぞれに違うことを言った。

英国人に:紳士なら飛び込みなさい。

ドイツ人に:規則によると、男は飛び込まなければなりません。

アメリカ人に:飛び込んだら英雄になれますよ。

ロシア人に:ウォッカの箱が船から落ちました。飛び込みなさい。

日本人に:みんな飛び込んでいます。だからあなたも後に続くべきですよ。

船長は男たちを飛び込ませるためには何を言えばいいか知っていたのである。英国の 男たちは紳士のようにふるまいたがり、一方ドイツ人は規則が大切だと考えている。ア メリカ人は英雄になりたがるし、ロシア人は酒を飲むことが好きである。日本人は集団 で行動する傾向がある。

正しい。ある程度一般論は

③ これは、ほんのジョークだから、すべての人がこのように行動するとは限らないことを私たちは知っている。それでも、このジョークを読んで笑ったのなら、その一般論がある程度正しいことを意味している。

れば? 一般化す

④ 関西出身の人が船に乗っていると考えてみよう。船長は何と言うと思いますか? 私は、彼はこう言うと思う。「やった!阪神タイガースがリーグ優勝した!」と。

あるジョークを紹介しよう。船が<u>沈み</u>始めた。十分な数の<u>救命ボート</u>がなかった。<u>船長</u>は男たちに海に飛び込んでもらいたいと考えた。彼は、イギリス人には「<u>紳士</u>なら飛び込みなさい」、アメリカ人には「飛び込んだら<u>英雄</u>になれますよ」と言った。あなたは笑いましたか? そうなら、いろいろな国民について私たちが持っている考え方はおそらくある程度正しいことになる。

21

- ① アメリカ人は社交的だ。 ② 日本人は感情を表に出さない。
- 2 救命ボートの数が十分でなかったため、女性、子ども、老人をそれに乗せようとしたから。
- ③ ① 規則が大切だと考えている。 ② 英雄になりたがる。 ③ 酒 [ウォッカ] が好きである。 ④ 集団で行動する傾向がある。[みんなと同じことをしたがる。]
- 4 阪神タイガースがリーグ優勝した!
- 5 ① sink ② lifeboats ③ captain ④ gentleman ⑤ hero
- 1 F 2 F 3 F

設問の解説

- 1.1 "Americans are outgoing." と "Japanese people don't show their feelings." の 2 つの一般論 がある。show their feelings とは「喜怒哀楽の感情を表に出す」こと。
- 2 11.6~7 there were not enough lifeboats ... The captain decided to save women, children and old people. とある。救命ボートが足りなかったので、船長は女性、子ども、老人を優先してボー トに乗せるために、男性には海へ飛び込んでもらいたかった。
- ③ ① l.10 The rules say men have to jump. 「規則によると、男は飛び込まなければなりません」と いう船長の言葉, また l.15 Germans think rules are important. からドイツ人は規則が大切だと 考えているというのが一般論であることがわかる。②1.11 If you jump, you will be a hero. と言っ ているので、アメリカ人は英雄を好み、そうなりたいと思っているという考え方を逆手に取って いることから、それが一般論だとわかる。③ 1.12に A case of vodka bottles fell from the ship. Jump. とあり、ロシア人がウォッカに目がないことを知って言っていることがわかる。 ④ l.13 Everybody is jumping, so you should follow them. という船長の言葉, また l.16 Japanese people tend to act in a group. から、日本人は集団で行動する傾向にあると考えられていること がわかる。みんなと同じことをしたがる、としてもよい。L13の英文について、 everybody は単 数だが、それを受ける時は複数の代名詞(they, their, them)を使うのが普通。
- 4 11.21~22 I think he will say, "Hurrah! The Hanshin Tigers have won the pennant race!" とあ り、「阪神タイガースがリーグ優勝した!」が答えとなる。関西に多い阪神タイガースのファンは、 阪神タイガースが優勝すると道頓堀川に飛び込むことで知られている。
- **⑤** ① 11.5~6 A big ship ... was beginning to sink. とある。② 11.6~7 Unfortunately, there were not enough lifeboats for all the passengers. とある。③ ll.7~8 He [=The captain] wanted the men to jump into the sea. とある。④ 1.9にイギリスの男性に対して If you are a gentleman, jump. と 言ったとある。⑤ 1.11にアメリカ人に対して、If you jump, you will be a hero. と言ったとある。
- **6** この文章は、国民性の特徴をうまく言い表したジョークを紹介したものなので、**⑤**「国民性をか らかったジョーク」が最も適切。船の沈没の話であるが、悲劇を扱っているのではないので@は 不適切。船長は、非常時に国民性をうまく突いた発言をしているが、そのような場合にユーモア が大切であるという記述はどこにもないので©も適切でない。

ヘ スクリプト

- The captain jumped into the sea to help women, children and old people.
- 2 Japanese people tend to act alone.
- [3] Generalizations are never true.
- [] その船長は女性や子どもや老人を助けるために海に飛び込んだ。
- 2日本人は1人で行動する傾向がある。
- ③ 一般論は決して真実ではない。

リスニングの解説

- □ 11.7~8 He wanted the men to jump into the sea, so he told the men different things. と不一致。 自分が飛び込んだわけではない。
- ② l.16 Japanese people tend to act in a group. と不一致。
- 3 ll.17~19 But if you laughed when you read the joke, it means that the generalizations are true to some extent. と不一致。ある程度は真実だと述べている。

After First Reading

Vocabulary Building

- 1. 社交的な 2. …を比較する 3. 沈む(sank, sunk)
- 4. 不運なことに 6. 船長 7. ふるまう 8. ~する傾向がある 9. ある程度 10. 勝つ(won, won)

Post-Reading

Vocabulary Quiz

- 1. captain **2.** win 3. compares
 - 4. Unfortunately
 - 5. tends
- 6. sank 7. extent 8. passengers
 - 9. outgoing
- 10. behave

背景

ある国民や民族が一般的に持っていると考えられている典型的な性格や行動様式をからかった ジョークをエスニック・ジョーク(ethnic joke)と言う。かつては、「世界一幸せな男は、アメリカの 家に住み、イギリスの給料をもらい、中国の食事をとり、日本人の妻を持つ男」と言われたことがある。 1951年に刊行された笠信太郎の『ものの見方について』には、「イギリス人は走りながら考える、フ ランス人は走る前に考える、スペイン人は走った後で考える」というジョークが載っている。今日で は状況が変わっているが、いずれも現代にも通じる国民性をのぞかせている。エスニック・ジョーク はステレオタイプ(stereotype「固定観念」)に基づくものであり、偏見につながる危険性があるため、 注意が必要である。